



2021年4月16日

各位

会社名 株式会社アイ・アールジャパンホールディングス
 代表者名 代表取締役社長・CEO 寺下史郎
 (コード番号: 6035 東証一部)
 問合せ先 経営企画部長 古田温子
 (TEL. 03-3519-6750)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2020年10月30日に公表いたしました2021年3月期（2020年4月1日～2021年3月31日）の通期連結業績予想につきまして、以下のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2021年3月期連結業績予想数値の修正（2020年4月1日～2021年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	9,700	4,700	4,690	3,150	177.36
今回修正予想 (B)	8,280	4,080	4,070	2,800	157.63
増減額 (B-A)	△1,420	△620	△620	△350	
増減率 (%)	△14.6	△13.2	△13.2	△11.1	
(ご参考) 前期実績 (2020年3月期)	7,682	3,626	3,611	2,445	137.32
前期増減率 (%)	7.8	12.5	12.7	14.5	

2. 修正の理由

2021年3月期の通期連結業績予想について、当社の連結子会社株式会社アイ・アールジャパンで手掛ける50百万以上の大型案件ならびに通常案件の進捗が当初計画から遅れたことにより、当期の売上高が減少し、前回予想を下回る見通しです。利益面につきましては、売上高の減少に伴い、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益が前回発表の業績予想を下回る見込みとなりました。

その結果、通期見直しにおける売上高は前回予想値より1,420百万円減少の8,280百万円（14.6%減、前期7,682百万円前期比7.8%増）、営業利益は同じく620百万円減少の4,080百万円（13.2%減、前期3,626百万円前期比12.5%増）、経常利益は、同じく620百万円減少の4,070百万円（13.2%減、前期3,611百万円前期比12.7%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は、同じく350百万円減少の2,800百万円（11.1%減、前期2,445百万円前期比14.5%増）となる見込みです。

なお、期中に終了しなかった大型案件は着実に業務が進行しており、その合計約11億円は2022年3月期第1四半期以降に売上計上する予定です。この進捗を含めた、2022年3月期の通期予想は、5月10日の決算発表時に開示予定です。

また、期末配当は、前回公表から変更はなく50円を予定しており、通期で85円となり配当性向53.9%となる見通しです。

以上

※ 上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。